

## 第一志望でない企業から志望順位を聞かれた際に「第一志望」と回答する学生は約半数。「志望度の高い企業のみ選考を受けているので、内々定獲得後に入社する企業を決めたい」の声/2024年卒アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「選考」について調査しました。第一志望でない企業から志望順位を聞かれた際の回答について、「第一志望だと伝える」とした学生は50.1%でした。「選考は志望度の高い企業のみ受けている。全ての企業を第一志望のつもりで受験し、内々定を獲得してから入社する企業を決めたい」「本当に入社したい企業に絞って選考に参加しているので、選考を受けている企業は、どの企業も第一志望だと言える」などの声が寄せられています。一方、「第一志望だとは伝えない」とした学生も半数に迫りました。「嘘はつきたくない」「辞退する際に気まずい思いをしたくない」などの声が上がっています。また、4人に1人は、同時に複数の内々定を持っていることについて抵抗を感じると回答しました。

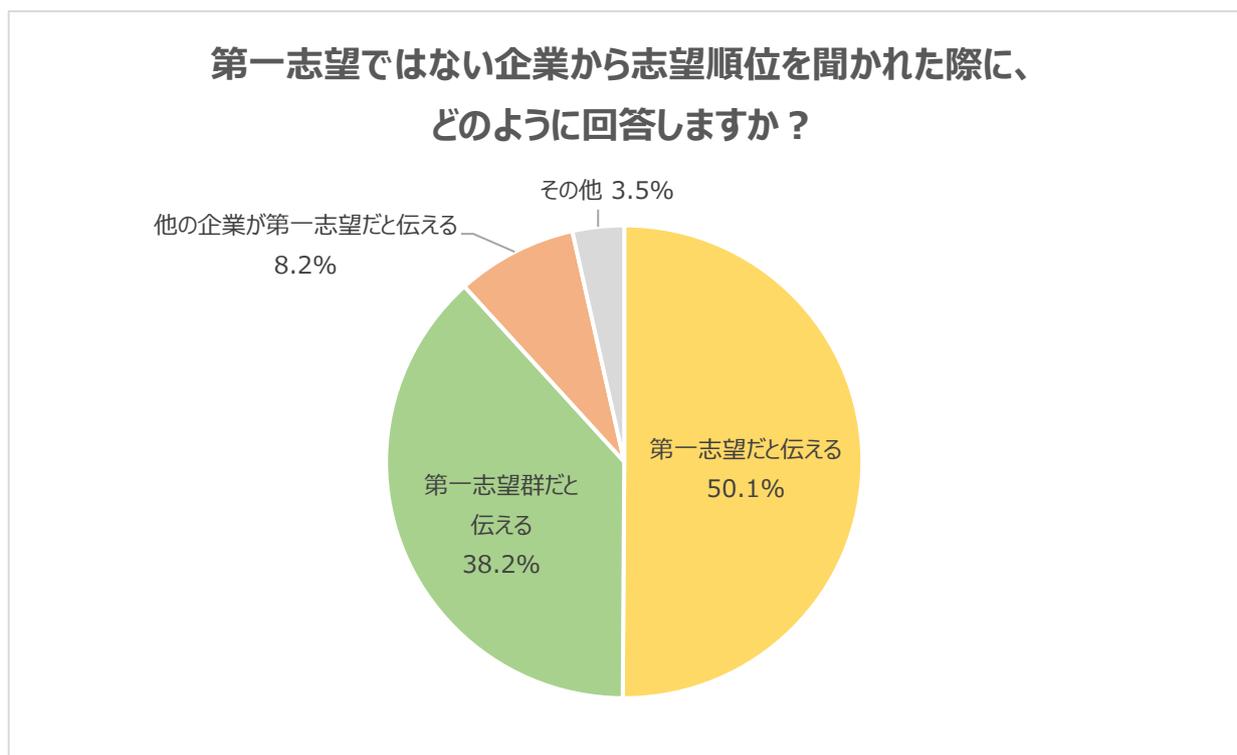
### 【TOPICS】

- (1) 第一志望でない企業から志望順位を聞かれた際に「第一志望」と回答する学生は約半数
- (2) 4人に1人が「同時に内々定を持っていることに抵抗を感じる」と回答

### 【調査の背景】

以前は、「100社以上」の企業にプレエントリーし、選考参加社数が「30社以上」に達する学生も少なくありませんでした。また「内定獲得」のために、企業に志望度を聞かれた際は志望度に関わらず「第一志望」と回答する学生が多い傾向でした。一方で最近では、「選考に参加する企業を絞り込み、1社1社丁寧に企業研究を行う」「企業には志望度を正直に伝える」など、「内定獲得」よりも「入社後」を見据えて誠実に就職活動をする学生が増加の傾向です。「競争」よりも「協調」を大切にすると特徴を持つと言われるZ世代の、就職活動における特徴や考え方を探りました。

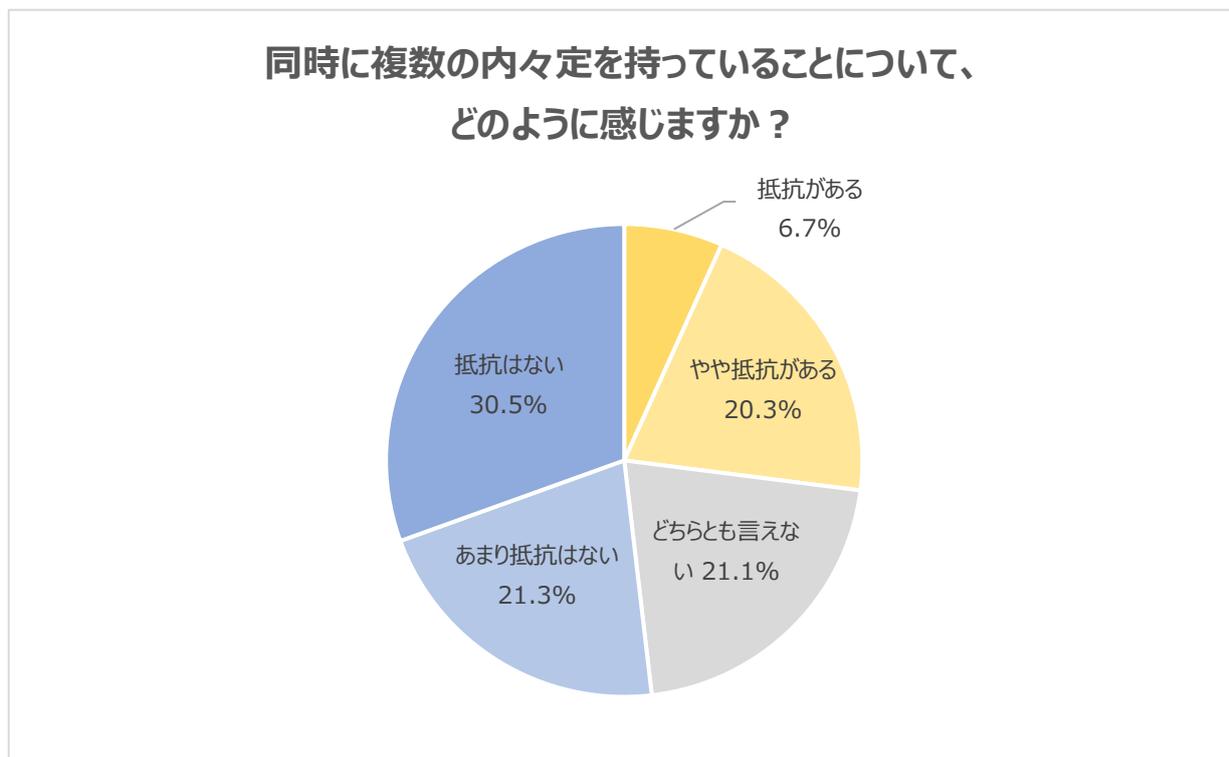
- (1) 第一志望でない企業から志望順位を聞かれた際に「第一志望」と回答する学生は約半数



第一志望でない企業から志望順位を聞かれた際の回答について、「第一志望だと伝える」とした学生は50.1%でした。「選考は志望度の高い企業のみ受けている。全ての企業を第一志望のつもりで受験し、内々定を獲得してから入社する企業を決めたい」「本当に入社したい企業に絞って選考に参加しているので、選考を受けている企業は、どの企業も第一志望だと言える」などの声が寄せられました。

一方、「第一志望群だと伝える」38.2%、「他の企業が第一志望だと伝える」8.2%となっており、「第一志望だとは伝えない」とした学生も半数に迫りました。「嘘はつきたくない」「辞退する際に気まずい思いをしたくない」「人事担当者の気持ちを考えると、リアルな志望度を伝えたほうが良いと思う」などの声が上がっています。

## (2) 4人に1人が「同時に内々定を持っていることに抵抗を感じる」と回答



同時に複数の内々定を持っていることについて、「抵抗がある」「やや抵抗がある」と回答した学生が、27.0%に上りました。4人に1人は、同時に複数の内々定を持っていることについて抵抗を感じていることが分かります。「辞退するなら早いほうが良いと思う」「まだ1社に絞ることはできなくても、入社意思のない企業は早めに断るようにしている」「1社内々定を得たら、1社辞退するようにしている」などの声が上がっています。

### ■調査概要

- ・調査期間：2023年4月11日～2023年4月24日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：403件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

## ■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

## ■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019年～2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位）や、会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、合同企業セミナーのトップランナーとして、20代来場数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代来場数 第1位）や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」（2023年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第1位）を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>